

平成27年8月20日
鳥羽海上保安部

安乗埼灯台夜間一般公開のお知らせ

鳥羽海上保安部では、平成27年9月15日(火)に志摩市阿児町安乗で開催される国の重要無形民俗文化財に指定されている「安乗人形芝居」上演にあわせ、安乗埼灯台の夜間一般公開を行います。

1 実施場所

安乗埼灯台(三重県志摩市阿児町大字安乗795番地)

2 実施日時及び公開の内容

(1) 実施日時

平成27年9月15日(火)午後5時30分~午後8時

(荒天その他業務の都合により中止する場合があります)

(2) 公開内容 灯台内部の公開 (踊り場に出ることができます。)

3 灯台の概要

安乗埼灯台は、明治6年4月1日全国で20番目にできた洋式灯台で、英国人(R・H・ブラントン)により建てられた八角形の木造灯台で、明かりには石油ランプを使用していました。

その後、海食で地盤が崩れ、岬の突端から後退しましたが、更に地盤が崩れてきたため、昭和23年再度後退させたのを機に、現在の四角形鉄筋コンクリート造りに建て替えられました。

この灯台は、平成25年3月29日に大王埼灯台と共に文化庁の登録有形文化財に指定されました。

なお、旧灯台は、現存する最古の木造灯台であったため「海の科学館」(東京都品川区)に移設され、現在でもここで見るすることができます。

